



平成27年 3月23日

各 位

会 社 名 株式会社ウィル
代 表 者 名 代表取締役 坂根 勝幸
(コード番号：3241)
問 合 せ 先 代表取締役 友野 泉
役 職 ・ 氏 名
電 話 0797-74-7272

(訂正) 平成26年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)の一部訂正について

平成27年2月13日に発表いたしました「平成26年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、経営成績に関する分析に一部訂正がありましたので、お知らせいたします。

なお、訂正箇所は____で示しております。

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析 (2ページ)

【訂正前】

(リフォーム事業)

リフォーム事業におきましては、流通事業で中古住宅を購入された顧客に対し、パッケージ型の既製リフォームではなく、顧客ごとのニーズに対応した空間創造型のオーダーメイドリフォームにより、住まい・暮らしにおける「らしさ」を提供してまいりました。

また、顧客ターゲットを一次取得者層から富裕層までに拡大したこと、並びに女性セミナーの定期開催による市場創出に取り組んだ結果、契約件数は前期比**42.2%**増加いたしました。

更に、現場ごとに行っていた施工管理業務を組織体系化することで、同時進行する現場を俯瞰的に管理し、現場間で職人を調整するなど、工事現場数の増加にも問題なく対応した結果、引渡件数は前期比**48.9%**増加いたしました。

この結果、売上高は6年連続で過去最高を記録し1,256百万円(前期比31.2%増)、営業利益は5年連続で過去最高を更新し244百万円(同14.0%増)となりました。

【訂正後】

(リフォーム事業)

リフォーム事業におきましては、流通事業で中古住宅を購入された顧客に対し、パッケージ型の既製リフォームではなく、顧客ごとのニーズに対応した空間創造型のオーダーメイドリフォームにより、住まい・暮らしにおける「らしさ」を提供してまいりました。

また、顧客ターゲットを一次取得者層から富裕層までに拡大したこと、並びに女性セミナーの定期開催による市場創出に取り組んだ結果、契約件数は前期比**16.3%**増加いたしました。

更に、現場ごとに行っていた施工管理業務を組織体系化することで、同時進行する現場を俯瞰的に管理し、現場間で職人を調整するなど、工事現場数の増加にも問題なく対応した結果、引渡件数は前期比**22.7%**増加いたしました。

この結果、売上高は6年連続で過去最高を記録し1,256百万円(前期比31.2%増)、営業利益は5年連続で過去最高を更新し244百万円(同14.0%増)となりました。

以上